

赤坂台校区福祉協議会報

第114号

発行：堺市赤坂台校区福祉協議会

〒590-0144 堺市南区赤坂台2丁5-15

(地域会館内)

年4回発行 校区内全戸配布

ハロー

ポランティア親睦会



6月8日(土)に現在活動している9グループのコロナ後の活動報告と研修会が4年ぶりに開催されました。堺市社協南事務所、第1包括支援センターからもご参加いただき、研修会においては、赤坂台小学校前校長田中貴子さんから「障害のある子ども遊びの場」では環境を整えること、温かく見守る大切さをお話しして頂きました。有難うございました。

(森下 里美)

地域活動貢献者 感謝状の贈呈

7月26日(金)地域福祉の向上の為、長年福祉ボランティアとして活動されてきた方を対象に、堺市より赤坂台校区では、並川治さん、里見知子さんに感謝状が贈呈されました。



祝おめでとうございます

並川さんは、主に校区福祉協議会の会長、里見さんは理事として二十数年に渡り、地域の福祉活動を牽引されてこられました。

お二人とも役員は退任されましたが、現在もボランティアとして活動を続けておられます。現役員もお二人を手本としながら、福祉活動を充実したいと思っております。

(椋田 昭博)

第1回健康体操

川口眞利子

6月10日に実施した第1回目の健康体操教室は、予想を上回るたくさんの方にご参加いただきました。「健康とは?を知って正しく健康になる方法(体操)」をテーマに背骨の役割をお話したり、なぜ正しい姿勢を維持しなければならぬかを実践で体感していただきました。背骨を正しく使うことは単に肩こりや腰痛の予防や改善だけでなく、日常生活においてのメリットがたくさんあることや内科的疾患の予防にも繋がるといったことを知っていただきました。参加者の皆さまからは「とてもためになる話が聞ける」、「家でも簡単に取り組めるのでやってみたいです」というお声をいただきました。健康は失って初めてその大切さに気が付きますが、失ってからでは遅いです。ご案内していただきました来年1月13日の体

操は祝日のためお休みです。予定の内容は他の実施日に追加でおこないます。



笑顔と共に体を動かしましょう

今年もふれあい広場 開催します!

10月27日(日)ふれあい広場が開催されます。既に回覧が回っているようにフリマの申し込みが始まっています。まだまだ間に合います。奮ってご参加ください。

いつ起こるか分からない災害では、地域のつながりが重要です。その意味でも顔見知りを増やす機会ととらえ、楽しいひと時を提供できればと願っています。ご来場をお待ちしています。

赤坂ほのぼの会



第5回お福わけ

民生委員・児童委員会

四谷 任

6月2日(日)、校区で

5回目となるお福わけを

開催しました(主催:お福

わけ隊、共催:民生委員・

児童委員会、ふーどばんく

OSAKA、venvenあーす、

協賛:福祉協議会、南区第

一地域包括支援センター)。

今回は、約80食分を校区

に配分しました。開始時に

は地域会館を半周ほど取

り囲む列ができましたが、

事前の準備が功を奏し混

乱なく実施出来ました。

他校区でのイベントと

重なったため、ふーどばん

くからの食料品の支援が

従来よりも減り配付が足

りるか心配しましたが、幸

いにもお福わけ隊がアル

フア米400食の提供を受け

一定の数量で配布を実施

することができました。受

け取りが困難な障害者の

とは幸いでした。同時に開
催したフードドライブに
も提供を受け、子ども食堂
へ寄贈し
ました。

「絵本、
おもちゃ
の交換会」
や「綿菓子
のプレゼ
ント」に
は、多くの
ご家族が参加してくれた
ことも嬉しい驚きでした。



近年、子どもの数が急速に
減少していることを踏ま
えると、子ども向けのイベ
ントの必要性を強く感じ
させられた一日でした。

〈食中毒の研修〉

気を付けよう! 食中毒



記録的な暑さが続き、食

中毒の発生が危惧される

中、7月22日(月)「知っ

ていますか? 食中毒」をテ

ーマに堺市保健所から講

師に来て頂き、研修を行

食中毒の原因となるも

のには、サルモネラなどの

細菌、ノロなどのウイルス、

ふぐ・キノコなどの自然毒、

化学物質、寄生虫があり、

食中毒を防ぐには、つけない

II 清潔、増やさない II 時

間・温度管理、やっつける

II 加熱・消毒が三原則との

こと。

清潔では、石鹸での手洗

いが基本となり、洗い残し

の無いように石鹸で10秒

揉み洗い後、流水で15秒

すすぎを2回繰り返しれば

ウイルスは、ほぼ除去でき

ることです。

今日からさっそく実践

しましょう。(棕田 昭博)

赤坂公園は自然に恵まれ

た市民の憩いの場です。

ところがそのトイレで

悪質ないたずらが頻発し

ています。扉や電灯の破損、

壁にボールをぶつけた跡、

洗面台を砂や水風船で詰

まらせる、便器以外のとこ

ろに用を足すなど数えき

れません。

軽い気持ちでしたこと

が他の利用者を不快にさ

せたり、破損物だけがをす

ることもあります。

さらに公園内には7基の

防災トイレが設置されて

いますが、いざというとき

機能しなければ、二次被害

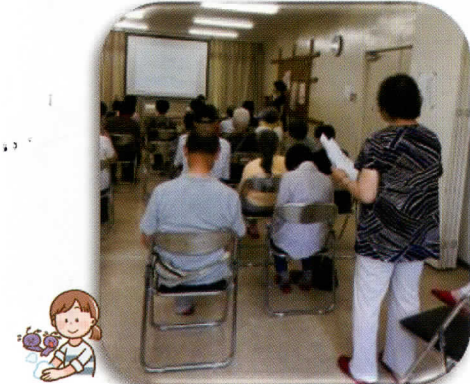
にもつながります。

ルールを守り快適に利

用できるよう、皆様のご理

解、ご協力をお願いいた

します。



悲しいかな、こんな状態

●たくさん頂いた七夕様
へのお願いの短冊の一例
です



願いを込めて

「いつまでも元気に暮らせ

ますように」

「87才も来ますように」



どれも可愛いく出来ています

第2月曜日午後1時半から(実費200円程度必要)四季折々、季節に合わせて、布ブローチ、チャーム、干支の色紙等をワイワイとおしゃべりをしながら作っています。9月には犬のブローチ(10月はお休み)11月はクリスマスツリーのブローチ、12月は干支のミニ色紙を予定しています。どこにも売っていない貴方だけの作品と一緒に作りませんか? 見学だけでも大歓迎!お待ちしております。(福永 隆子)

コロナ禍中の2年前の1月には光明池駅で祝い品を配りました



青少年指導員

平素より青少年指導員会の活動にご協力頂き誠に有難うございます。平成二十一年度より校区幹事をお引き受けしてから十五年となりました。地域での活動は主に赤坂台音楽会(文化の日)と二十歳を祝う会(成人の日)の主催です。特に二十歳を祝う会は新檜尾台校区と協同で開催していますが、これは南区でも珍しいイベントのようです。活動当初は(この団体もそうだとはいませんが)何かと不安を抱えての運営でしたがスタッフや地域協力者の皆様に守られて歩んできました。道中インフルエン

ザや新型コロナウイルスの影響で行事をやむなく中止したりもしましたが一昨年よりやっと通常開催できる状態に戻りました。普通生活の幸せを感じるこの頃です。今年度より二名の新メンバーが加わり心強い限りです。今後も微力ながら青少年育成の為に活動して行きます。赤坂台校区 青少年指導員会 泊 晋吾

ふるさとまつり

有難うございました



8月17日(土)赤坂台小学校のグラウンドでふるさと祭りが開催されました。堺市では39・7度を記録する猛暑の連日でしたが大勢の人で賑わい、浴衣姿の可愛い子ども達も祭りに涼を添えてくれました。おでんの前には長い行列が出来、早々に完売!

今年度は39・7度を記録する猛暑の連日でしたが大勢の人で賑わい、浴衣姿の可愛い子ども達も祭りに涼を添えてくれました。おでんの前には長い行列が出来、早々に完売!

「包括から介護情報」

「みまもりあいステッカー」を活用して高齢者の見守りを!

令和6年9月から、【堺市みまもりあい事業】の受付が開始されます。

認知症による行方不明の多発といった課題に対応するために、堺市では高齢者の見守り体制を充実する取り組みです。堺市みまもりあい事業は、認知症の高齢者等が行方不明になった際の早期発見につながるため、ICTを活用した高齢者見守り支援です。

対象者となる方からの申請を受付して、高齢者の衣類等に貼付できる緊急連絡用ステッカー「みまもりあいステッカー」を配布

今年度はきゆうりの一本漬けを販売中止としました。買いに来て下さった方ごめんなさい。

売り上げ金は、13万

詳細につきましては堺市長寿支援課までお問い合わせください。

072-2228-8347

みまもりあいアプリと連動して行方不明者を早期発見! 今年度も見守り協力員に選ばれます。みまもりあいステッカー

「みまもりあいステッカー」を活用して高齢者の見守りを! 堺市みまもりあい事業 令和6年9月受付スタート! SOS 0123456789 0120-99-7937

し、ステッカーと連動して行方不明者の検索を行う「みまもりあいアプリ」を活用することで、行方不明となった際に早期発見する取組です。詳細につきましては堺市長寿支援課までお問い合わせください。

2,100円、材料費等を差し引いた純利益3万4,035円は活動費として大切に使用させていただきます。(和田ミチ子)

連合自治会のページ

「2024赤坂台ふるさと祭り」へのご支援・ご協力・ご参加ありがとうございました！

8月17日（土）赤坂台校区の夏の一大イベント「赤坂台ふるさと祭り」を昨年に引き続き今年も盛大に開催することができました。この7〜8月は連日の熱中症警戒アラートにコロナ感染者再増加も重なり、厳しい状況下でしたがリスク回避の対策も立てつつ準備作業を行いました。こうして少々の不備等はありましたが、大過無く終了しました。これも関係者のみなさまの尽力添えと厚く御礼申し上げます。今年度は赤坂台地区の町開きから50周年を迎える記念すべき年でもあります。今年から掲げておりました、祭りのコンセプト。

「持続可能な新しい祭り」この共有コンセプトのもと

赤坂台校区16の自治会・管理組合が一つに繋がり、新たな工夫も計画・実行しました。●「ゴママークの決定」、赤坂台のみなさんに親しまれ愛称で呼ばれるよう「あかふる」という呼称の設定。さらに「あかふるステージ」でも新しい試み。昨年に続き●六丁十六夜会の太極拳「楽拳会」。そして会場全体が盛り上がった●「ピング大会」、また

●初出演中林まゆみ（演歌）●再登場の「臍燕乱舞」●再登場上沼バンド●十五年ぶり再演赤坂台ソイランバンド●りんバンドなどの出演グループも会場を沸かせてくれました。さらに、

子供たちが喜ぶ21の「あかふるシヨップ」会場に賑わいの行列を作ってくれる各自治会・管理組合・有志模擬店が工夫を凝らした●「あかふるシヨップ」21店舗、これらの「あかふるステージ」と「あかふる



ご協力
ありがとうございました

**赤坂台
ふるさと祭り**
SINCE 1974

あかふる
行こう



「シヨップ」で会場の赤小グラウンドは午後6時過ぎには人々の大きな渦ができました。来場者は推定3千人前後か？（ピングカード配布3200枚）大盛況でした。関係者のみなさま猛暑の中お疲れさまでした。来年も、「持続可能な新しい祭り」をさらに

来年も基本コンセプト「持続可能な新しい祭り」の創意工夫を忘れず（ノーコピペ）さらに充実させていくよう努めます。どうぞよろしくお願い致します。皆さん、祭りの企画・実行に参画しませんか。メンバー募集中です。書記長までご連絡ください。

「2024赤坂台ふるさと祭り」実行委員会

祭りの写真や動画はこのQRコードから

